

令和3年度第3回水戸市都市交通戦略会議全体会議（書面協議）について

1 協議概要

(1) 目的

水戸市都市交通戦略会議における令和3年度の実施事業及び決算に関して報告し、令和4年度の事業計画及び予算について委員に審議いただいた。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等を踏まえ、書面協議として実施した。

(2) 実施期間

令和4年3月31日～令和4年4月14日（15日間）

(3) 協議内容

ア 報告第3号 令和3年度事業報告について

イ 報告第4号 令和3年度決算について

ウ 議案第2号 令和4年度事業計画について

エ 議案第3号 令和4年度予算について

2 協議結果

協議結果は次のとおりであり、協議内容については原案のとおり決定した。

議案	有効回答	承認	不承認
報告第3号	27件	27件	0件
報告第4号	27件	27件	0件
議案第2号	27件	27件	0件
議案第3号	27件	27件	0件

※ 委員数 27名

3 委員からの意見及び回答

別紙1のとおり

別紙1

委員からの意見及び事務局による回答

1 報告第3号

No.	委員からの意見	事務局による回答
1	<p>前回の会議で、路線再編等の成果について、利用者数などから論じているのに対して、「数が増えたかどうかではなくて、利用者の満足度や全体のバランス等を見るように」など、別の視点の評価、長期的な評価について考えるよう意見が出ていると思うが、そのへんについて、事務局の分析等はどうなったのか知りたい。</p>	<p>路線バス利用者の満足度については、今年度実施予定のバス交通実態調査において調査する予定です。</p> <p>また、長期的な評価については、令和3年7月31日に開催した令和3年度第1回水戸市都市交通戦略会議全体会議において、ある程度の再編が進んだ段階で現れると言及されておりますことから、今後の公共交通計画の見直しを行う際に検証してまいりたいと考えております。</p>
2	<p>p8決算書中、収入・支出で国補助事業未実施と記載されていますが、p2「令和3年度事業報告」に記載がありません。大きな減額などで記載すべきではないでしょうか。</p>	<p>令和3年度事業報告では、実施した事業についてのみ報告し、実施しなかった事業について記載しておりませんでした。このため、以下のとおり回答にて補足いたします。</p> <p>令和3年3月26日に開催した「令和2年度第3回水戸市都市交通戦略会議全体会議」にお示ししたとおり、令和3年度に、バス路線第2次再編に係る住民地域ニーズ調査を実施する予定でした。</p> <p>しかしながら、茨城県が国の緊急事態宣言の対象地域に指定されるなど、新型コロナウイルス感染症への感染が急速に拡大していた状況から、調査を実施した場合、データの精度が著しく低下し、信頼に足るデータを収集できないことが予想されるため、令和3年度の事業実施は困難であると判断し、事業実施を断念いたしました。</p>
3	<p>今回の第3回全体会議は、3月31日付け通知で（回答期限も4月なので）あえて旧年度の事業としなくて</p>	<p>水戸市都市交通戦略会議の負担金は、年度内に精算するよう、庁内財政担当部署からの指示がありました。</p>

	<p>も、新年度の会議とする又は、昨年同様に予算と決算とを別会議にしてもよいのではないのでしょうか。</p>	<p>このため、令和3年度第3回水戸市都市交通戦略会議全体会議において、令和3年度の事業及び決算を報告し、あわせて、令和4年度の事業計画及び予算を御審議いただきました。</p> <p>今後も、3月を目途に開催する全体会議において、事業と決算を報告し、次年度の事業計画及び予算について御審議いただく予定です。</p>
4	<p>書面協議はやむを得ないとしても、20数ページに及ぶ資料は、メールでなく紙ベースで郵送していただけないのでしょうか。</p>	<p>書面協議の通知方法について、いただいた御意見を踏まえて検討してまいります。</p>

2 報告第4号

意見等なし

3 議案第2号

No.	委員からの意見	事務局による回答
1	<p>EVバスや水素バス等、環境に配慮した車両の導入に伴う環境整備も必要と思います。</p>	<p>環境への配慮も、重要な公共交通施策の一つと考えており、今後検討してまいります。</p>
2	<p>バス路線の再編の実態調査について、誰がどのようにやるのか、それはきちんと目的を達成できるものなのか知りたい。</p>	<p>現行計画の「水戸市公共交通基本計画」は、平成22年度に実施した「バス交通実態調査」での調査結果を基に策定いたしました。計画期間が令和5年度までとなっております。</p> <p>このため、令和6年度以降の新たな計画策定に向けて、今回、本市公共交通の利用実態を把握するための調査をするものです。</p> <p>当該調査については、水戸市都市交通戦略会議を実施主体とし、平成22年度に実施した調査同様、市民に向けたアンケ</p>

		<p>ート調査を実施する予定でございますが、より詳細については、令和4年7月に開催予定である第1回水戸市都市交通戦略会議全体会議において、御説明する予定です。その際、御意見等も頂戴したいと考えております。</p>
3	<p>1,000円タクシーの新たな導入地域は、地域住民に「やってほしい」と言われているのかどうか、知りたい。あと、令和3年度の結果も知りたい。</p>	<p>1,000円タクシーの導入に当たりましては、地区会長等と協議を行い、導入に係る考え方等をじゅうぶん説明させていただいた上で、承認をいただくこととしております。</p> <p>令和3年度における利用実績については、別紙2のとおりとなっております。1,000円タクシーのほか、路線バス「石塚・赤塚線」及び「けやき台・水戸駅南口線」の利用実績についても記載しておりますので、参考に御覧ください。</p>
4	<p>会議の実施数が少ない。集まるのが必ずしも良いというわけではないが、どうなっているのか。</p>	<p>令和3年3月26日に開催した「令和2年度第3回水戸市都市交通戦略会議全体会議」にてお示ししたとおり、全体会議を予定どおり3回開催いたしました。</p> <p>しかしながら、令和3年度におきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、書面協議での開催が多くなりました。</p> <p>令和4年度につきましては、感染拡大状況等を考慮しながら開催方法を判断してまいります。</p>
5	<p>茨城版 MaaS について、所詮は便利乗車券（1日乗車券など）がネットで買える、との程度の認識だが、これからもっと変わってゆく予定があるのかどうか気になる。</p>	<p>当該事業につきましては、茨城県下の複数公共交通事業者の運行に係るデータを広く一般利用できるような環境を整え、一元的に提供することを目的としております。</p> <p>これにより、今後多様な事業者の参画、連携等が容易になり、利用者にとって利便性の高いシームレスな利用環境が構築しや</p>

		<p>すくなるほか、自治体や事業者でのデータ利活用、分析等に係る作業を効率化することで、生産性の向上ができるようになる予定です。</p> <p>なお、実施主体の代表者が茨城交通㈱であることから、今後、進捗状況等について茨城交通㈱に報告いただきたいと考えております。</p>
6	<p>モビリティマネジメントを小学生にやっているそうだが、むしろ、高校に入ってから乗りはじめる中学生や、今利用していてマナーがなっていないと言われている高校生に対して、何かやるべきなのではないか。</p>	<p>中学生や高校生に対する乗車マナー等の周知方法について、公共交通の各事業者と協力しながら、検討してまいります。</p>
7	<p>コロナ禍になっているいろいろな状況が変わってきているが、それに合わせつつも、大きな目標を見失っていないか常に置いておくようにしてほしい。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、公共交通を取り巻く環境は大きな影響を受けましたが、全ての人が安心して移動できる交通体系の実現に向け、様々な取組を進めてまいりますので、今後も御協力くださいますようよろしくお願いいたします。</p>
8	<p>バス停留所の見直しに際しては、横断歩道と近接するなど、危険を伴う場所とならないよう配慮願います。</p>	<p>バス停留所の新設や移設が必要となった場合、当該バス停が危険なバス停とならないよう、バス事業者へ要請してまいります。</p>

4 議案第3号

No.	委員からの意見	事務局による回答
1	<p>支出の部の事業費が昨年に比し大きく減額しています。その理由について、収入の部の国庫補助金の減額理由と併せて教えてください。</p>	<p>令和3年度に実施する予定であったバス路線第2次再編に係る住民地域ニーズ調査は、調査実施に係る経費を約548万円と見込んでおり、当該事業に対し約274万円の国庫補助金の内示を受けておりました。</p>

		<p>令和4年度予算では、国補助金の内示額が少なかった結果、調査実施に係る経費は約290万円となりました。このうち約40万円について、国補助を受ける予定です。</p> <p>本来であれば、調査実施に係る経費の2分の1に相当する額について、国補助金の内示を受ける予定でしたが、令和4年度においては国の予算額に対し全国の各協議会からの要望額が大きく上回ったこと等により、国補助金の内示額が減少することとなりました。</p>
--	--	---